



# 園だより

文京区立第一幼稚園  
2020年度5月号

URL <http://www.bunkyo-tky.ed.jp/dai1-kg/>

## 一房の藤花咲いて若葉輝く

園長 田村 秀子

木々の新緑がまぶしい季節となりました。イチョウやアオギリの新芽も日に日に鮮やかになってきています。今年は、長い間、花をつけなかった園庭の藤が、4月24日に花を咲かせました。「この園に来て初めて藤の花が咲いているのを見ました！」と20年以上勤めている職員が最初に見付けてくれました。たった一房ですが、その可憐な薄紫の花を見ていると、周りの若葉も輝き、希望が湧いてくる気持ちがしました。

この藤は、明治20年に誠之小学校の中に開園した第一幼稚園が今の場所に新園舎を建てた明治30年に、皆川菊陵氏から寄贈されました。その後、誠之小学校や日比谷公園にも株分けして寄贈されました。今年、幼稚園は133歳ですから、藤の木は123歳です。100周年の記念誌には、藤の花がきれいに咲き、花びらでままごと遊びをしたことなどが書かれています。



何とかもう1度花を咲かせたいと思い、昨年隣から隣の木に伸びてからまっていた枝を剪定したり、藤の幹にもたれかかっていた木を区役所に頼んで切っていただいたりしてきました。そして子供と一緒に根元を耕し、肥料を入れたことで、きっと応えてくれたのではないかと思います。

新型コロナウイルスとの闘いが続く困難な時代ですが、様々な時代を生き抜いてきた藤が、皆に大きなエールを送ってくれているように感じます。

さて、文京区立幼稚園も5月31日まで臨時休園を続けることになりました。文京区教育委員会から保護者の皆様にフェアキャストが送信されたことと思います。文京区教育委員会のホームページもご確認ください。

「ソーシャルディスタンス」をとることや「ステイホーム」の生活が続きますが、お子さんたちの心と体の健康状態はいかがでしょう？

困難な状況の中でも冷静に自分にできることを見つめ、様々な工夫を始めた人たちがいます。家の窓に子供が描いた虹の絵を貼るプロジェクト、医療関係者の方々の耳に届くよう、病院の屋上からバイオリンを演奏する方、食材を生かし、頑張っている方々に手書きのコメントつきのお弁当を届ける方、子供も大人も楽しく歌ったり体を動かしたりできる動画を発信している方々などがいます。様々な情報を上手に取り入れることや、自分の思いを絵や音楽で表現すること、体を楽しく動かすこと、そして身近な人と心をこめて関わることなどを、心と体の抵抗力を高めるために大事にしていきましょう。家の中でもワクワクする気持ちを大切に、ゆったりと料理や工作、手芸、描いたり塗ったりする遊び、電話での会話や手書きのハガキ作りなどを楽しむ機会があるといいですね。

園の周りを通った時に、「家でも幼稚園で遊んでいたように段ボールで家を作って遊んでいるんですよ」と教えてくださった保護者の方がいました。なるほど！思うようにできないことも、ごっこ遊びとして想像力を発揮して楽しむことができますね。キャンプごっこ、電車ごっこ、劇場ごっこ、動物園ごっこなど、家にあるものを使い、一緒に表現して楽しんでください。この5月号でも、遊びのヒントをご紹介しますと共に、教材をいくつか同封します。ホームページにも情報を載せていきますので、参考になさってください。

「皆に会いたいな」という気持ちを大切に、想像力を働かせて、今のこの状況を乗り越えましょう。一人一人の努力がこの危機を乗り越える力となります。一緒に頑張っていきましょう。